

## ドイツ人の名前

ドイツのファミリーネームはたいていは職業名や村の風景に由来します。かつて人々が何らかの職を手にむかし暮らしていた名残です。Müller（粉屋）や Bauer（農家）は村の情景を思い起こさせてくれますし、Wagner（車大工）や Schneider（仕立屋）、Schuster（靴屋）、Becker（パン屋）などは伝統的な手工業の職業名に由来しています。また、属性を表す表現もファミリーネームになることもあります。Klein さんの先祖は、きっと体が大きくはなかったのだろうと推測されますし、Schwarz さんの先祖は、白い肌ではなかったのかもしれない。また、Fuchs（キツネ）、Hase（ウサギ）、Wolf（オオカミ）といった動物名もよくあるファミリーネームです。さらに、東欧地域からドイツに来た人々のファミリーネームが -ski という語尾で終わることも少なくありません。

ドイツ人のファーストネームは、Siegfried、Rudolf、Erich などの伝統的な名前のほか、Anna、Daniel、Matthias のような聖書に関わるヘブライ語由来の名前もあります。さらに、それ以外の外来語由来のファーストネームも増えています。Arne、Jens、Aven はスカンジナビア語由来ですし、Andreas や Christina などはギリシア語に由来します。

ファミリーネームとファーストネームの綴りについては、特定の1つに決まっているわけではなく、何通りもバリエーションがあるのが普通です。たとえば、古い村にいたであろう Schmied（鍛冶屋さん）に由来するファーストネームは、Schmid だったり、Schmitt だったり、Schmidt、Schmedt、Schmitz などの変異もあります。



Ich heiÙe Wagner. Ganz frÙher haben wir Räder für Wagen gebaut. Das machen wir nicht mehr. Heute habe ich nur noch Aktien von Volkswagen.

私の名前は Wagner です。私の先祖は、自動車の車輪工でした。今はその家業は途絶えています。私はフォルクスワーゲンの株を所有していますので、車との関わりがかりうじて残っています。